

●主な要望・意見など	●要望やご意見に対しての園の対応
<p>(発表会について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染が広がったため動画配信になったことがとても残念だった。年中組だけでなく、他のクラスも動画配信にしたほうが公平。 ・発表会の動画を配信してほしい。 ・年長で発表会が最後という事で、集大成で期待していた。例年より内容が薄いのと完成度が低いのかなと思ってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・続くコロナ禍において、保護者の方々には感染対策にご協力頂きありがとうございます。感染症の状況により、行事を見合わせたり、動画配信を行ったりと変更があり、ご迷惑をお掛けしました。なお、年少・年長組の発表会につきましては、当日保護者の方で動画撮影を行うことができましたので、園では写真撮影は行いましたが、動画配信は行いませんでした。ご了承ください。 ・当園では、“保育者が決めたことを子どもたちにさせる”のではなく、子ども達の姿にある育ちや、プロセスを大切に、行事をすすめています。毎日の園生活において、子どもたちは心動かされる事に、自ら関わり「やってみよう」「こうしてみよう」と試行錯誤しながら取り組んでいます。行事の出来栄えよりも行事の取組で育まれる気づきや学びの姿を観ていただけるとありがたいと思います。
<p>(写真・動画配信について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイチーズの写真(先生撮影)に撮影日が反映できるようにしてほしい。 ・写真の数が多く見るに見切れない。 ・アップロードされる写真の画質がもっと良いと嬉しい。(カメラの問題?) ・動画配信がもっと増えると嬉しい。 ・欠席して写っていない時もあるので一言伝えてもらいたかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園は iPhone、iPad 等で撮影している為、撮影日は反映できません。ご了承下さい。 ・一人一人のお子様の表情や生活・遊びの様子等、厳選して掲載しております。今後クラスの写真の枚数については、人数に準じてアップしていきたいと思っております。 ・カメラの種類・画素数・品質にばらつきが生じ申し訳ありませんでした。最新の iPhone 等、機器をそろえましたので、今後画質等のバラつきは改善されるのではないかと思います。 ・今後、動画配信を通して、行事の様子だけではなく、日々の子どもの様子をできる限りお伝えするようにします。動画配信の量については、今後検討していきます。 ・欠席している子の動画については、配慮が足りず申し訳ありませんでした。今後はしっかりとお伝えできるようにしていきます。
<p>(バスでの対応・虐待について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの置き去りについて、具体的にどんな管理体制になっているのかや、管理体制を強化する上で保護者にしてほしいことも含めて展開してほしい。 ・最近全国の保育園で保育士による虐待が発覚しており、心配している。保育士による虐待をどのようにお考えか、また園内での虐待防止にどのような対応をしているのか知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理マニュアルに従い、降車後はチェックリストで人数確認はもちろんのこと座席シートの確認や忘れ物点検、消毒を行い、バスの中に異常がないかを毎回確認しています。また、9時までに欠席連絡等がないご家庭には、電話で出席の有無を確認しております。保護者の皆様には安全上、登降園時間がいつもと異なる場合や、欠席の場合には必ず9時までに園の方にご連絡をいただけたらと思います。 ・職員は子ども一人一人の人権を大切に、人格を尊重する関わりをしています。また、虐待防止として、研修の参加や人権擁護のためのセルフチェックリスト、自己評価(園評価)を活用し、定期的に子ども達への関わりへの振り返りを行っています。その中で、お子様の名前の呼び捨てや決めつけた見方等が一部見られたことを受け、全体に指導し今後このようなことがないように確認しました。来年度重要事項説明書等に「職員は、園児に対して虐待その他心身に有害な影響を及ぼす行為は致しません。」と記し、適切な保育に努めます。
<p>(感染症の対応について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園で発熱し、早退しても家では熱が下がっていることがあった。 ・感染時の兄弟の登園について園の対応がいまいち理解できない。 ・コロナによる園全体の閉鎖は大げさなような気がする。子どもを登園させるかどうかは、個々の判断にお任せし、通常通りでもよいのではないかと。また、行事の際の参観人数1人などの制限は緩和されても良いのかなと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢が低いお子さんは、体に熱がこもりやすく、体温がぐんと上がったり下がったりすることがあります。そこで、保育室は暖かく、熱がこもりやすいので、検温する場所を変えたり体温計を変えたりしながら、お子さんの体調を診ています。そのうえで熱があればご連絡をさせていただいています。また、お子さんの体調不良により保護者の方に連絡する際は、発熱の有無のみならず、機嫌や様子の変化を診てお電話させていただいています。 ・コロナ禍でのきょうだいの登園基準について、説明はしてきましたが、分かりにくい点があったかもしれません。園では濃厚接触は避けられません。小さい月齢の子どもの重症化や、感染拡大防止の為、病院での診断がない場合は同居のきょうだいにもお休みしていただいています。きょうだいは、体調の変化がなければ、医師の許可を得ることで登園することができます。 ・新型コロナウイルス感染症についての対応につきましては、国の方針に沿って対応させていただいております。今後、新型コロナウイルス感染症についての新しい対応等の変更がありましたら、その都度お知らせいたします。

<ul style="list-style-type: none"> 園側からマスク着用とあり登園時に着用させているのに帰りにマスク無しで帰ってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 園側からマスクの着用をお願いしているにも関わらず、マスクを付けずに降園させてしまい申し訳ありませんでした。今後のマスク着用については、厚生労働省の指導の下、検討していきます。
<p>(登降園時について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 送迎時、玄関の門扉が開けばなしになっていることが多い。門扉は必ず閉めるということが認識されるとよい。 お迎え時に、職員の挨拶がない。 お迎えにくるよう電話があった際に、職員の対応に嫌な思いをしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘のある通り、園舎は交通が多い道路に面しており、飛び出しにより、大きな事故に繋がる可能性があります。玄関には必ず職員が立つようにしていますが、保護者の皆様方には、お子さんと必ず手を繋いで登降園していただきますよう、改めてお願いいたします。 保護者の皆様との信頼関係を第一に、一人一人に寄り添った丁寧な対応を、職員一同、一生懸命努めてまいります。職員の対応でご不快な思いを与えないよう指導していきます。
<p>(持ち物について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 降園時に鞆と水筒を横掛けにして持ち帰ることも習慣付けていくことも大切だと思う。 ナイロン袋に入れただけの汚れ物が説明なしに入っていることがあった。何の汚れなのか伝えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に荷物を取り違えてしまうことがあったことや、混雑を避ける為、そうさんバックに荷物をまとめ使用していました。これからは、所持品(物)を大切に扱うことや、身の回りのことを自分でしようとする力が育まれるよう、鞆等自分で持ち帰ることを習慣付けていきたいと思います。 ナイロン袋の件は、配慮が足りませんでした。お伝え漏れのないよう改善していきます。
<p>(連絡帳について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年齢があがるたびに子どもの様子の記録がなくなり心配。友だち関係も複雑になっていくので、先生がどういう関わりをしたのかなどの記入があると安心感につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳の記述については、3歳児は週3回、4.5歳児は週2階を目安とさせて頂いております。その時間に、明日の保育の準備をしたり、1週間の保育についての振り返り等をクラスで話し合ったりしています。お帳面の内容については、園での姿が伝わるよう記入しお伝えしていきたいと思います。また不安に感じるなどありましたら、お気軽に担任や園の職員にご相談下さい。
<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 担任の先生とのやり取りがほぼ無く普段の様子を聞く機会が少なく、寂しい。(特定の保護者とばかり話しをしている印象)ほぼ挨拶のみでどんな保育がなされているのか見えづらくなった。 性・人権教育の絵本などで子どもたちに訊いてみるなどいいのかなと思う。(適正年齢などは鑑みる必要ありますが) 重要度の高いお知らせは、紙面で欲しい。 先生の知らないところで怪我をして帰ってくるがあった。主体性も大事だが一人一人をよく見て心の面も気にかけてもらえるとうい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後感染対策の変更が予想されますので、段階的に以前のような対応も可能になると思われます。いずれにしても、話しやすい雰囲気づくりを心掛け、保護者の皆様との信頼関係を深めると共に、お子様の成長を伝え合えればと思います。なお、お子様の事で聞きたい事や質問したいことがあれば、連絡帳や送迎時だけでなく、面談を行う事も可能ですのでお気軽にお声掛けください。 貴重なご意見ありがとうございます。性・人権については、友だちとの関りの中で、思いやりの気持ちを持つ等、子どもたちと語り合い、自ら考えられるようにしています。伝えるための一つの方法として絵本や紙芝居なども活用していきたいと思います。 重要なお知らせは、紙面にてお知らせするよう努めます。なお、緊急なお知らせは、今年度より取り入れました『「Kids View」アプリ』を活用する場合がありますので、アプリの方のご確認をお願いいたします。 園生活を送る中で怪我のリスクをゼロにすることは難しい面がありますが、保育者は一人一人に目を配り関わるように最善を尽くしております。子ども達が生活の中で、自分で安全・危険を回避し、自発的に動けるように見守り促しております。職員は十分注意を払っておりますが、それでも怪我に繋がってしまうこともありうるということをご理解の程よろしくお願い致します。なお、首から上の怪我は、些細なものでも必ずお知らせするよう再度確認しました。

以下のようなご意見もありました。

- 園のみなさんのおかげで、仕事も頑張ることが出来ます。感謝しています。(2件)
- たくさん遊んで色々な経験させてくれて本当にありがとうございます。大和こども園を選んで本当に良かったと日々感じました。
- 今年は行事もたくさん参加でき親子共々楽しむことが出来た。
- 先生方一人一人の負荷が上がっているように感じるので、保護者連帯型でもう少し余裕を捻出されてもいいのかなと思います。
- 防犯の実践練習して下さったのが心から有難かったです。

たくさんのご貴重なご意見をいただきありがとうございます。

職員一同、真摯に受け止め、今後のこども園の運営に活かしていきたいと思ひます。また、子どもたちが心揺り動かされる体験をしながら、いきいきと安心した園生活を過ごしていけるよう精進してまいりたいと思ひます。